

☆沿革

昭和45年	4月1日	小牧市立米野小学校開校
	7月17日	プール竣工
46年	3月27日	第2期増築校舎竣工
	3月29日	体育館竣工
48年	3月	第3期増築校舎竣工
51年	2月14日	第4期増築校舎竣工
54年	4月1日	教育課程の研究委嘱(市)
平成2年	7月4日	校舎大規模改修工事
8年	4月	さわやかスクール推進事業(県)
	8月	普通教室にパソコン設置
9年	3月	生涯学習文化振興会創設(市)
15年	4月	学習指導の研究委嘱(市)
16年	4月	学力向上支援事業(文科省)
17年	2月	屋外トイレ新設
	3月	体育館新設工事竣工
19年	4月	国語力向上モデル事業(文科省)
21年	1月	公開研究会開催(~30年度)
	3月	プレハブ校舎竣工
22年	7月	耐震改修工事・太陽光発電設備設置工事
24年	8月	防犯カメラ設置工事
25年	8月	職員室拡張工事
26年	2月	体育器具庫完成
	8月	北校舎外壁・窓修繕 インターホン設置
27年	8月	南校舎外壁・窓修繕 非構造部材耐震改修工事
28年	12月	普通教室空調機設置工事 南棟トイレ改修
30年	7月	運動場排水改修工事

☆主な行事予定

4月 5日	入学式	9月 2日	2学期始業式
8日	始業式	3日	避難訓練
22日	授業参観・PTA総会 学年懇談会	28日	運動会
24日	校外学習(1,2,6年)	10月 3日	就学時健康診断
26日	校外学習(3年)	17日・18日	修学旅行(6年)
5月 7日	避難訓練	24日・25日	校外学習
8日~10日	校区確認	11月7日~10日	市教育展
10日	校外学習(4年)	8日	授業参観
18日	土曜授業参観	17日	『この指とまれ』
	緊急引取訓練	12月 4日	個人懇談会
28日	野外学習(5年)	6日	
30日		23日	2学期終業式
6月 5日	プール開き	1月 7日	3学期始業式
7月 3日	個人懇談会	2月 5日	授業参観
5日		3月19日	卒業式
19日	1学期終業式	24日	修了式
8月22日	全校出校日	※ 上記予定は変更となる場合があります。	



☆日課 (A日課の場合)

登校	校	7:50~	8:10
学習・集会	の	8:20~	8:30
朝	校	8:30~	8:45
1	校	8:45~	9:30
2	校	9:40~	10:25
3	校	10:45~	11:30
4	校	11:40~	12:25
給	食	12:25~	13:10
清	掃	13:10~	13:25
5	校	13:45~	14:30
6	校	14:40~	15:25
帰	りの	15:25~	15:35

平成31年度/令和元年度

小牧市立米野小学校

# 学校要覧

## 校訓

明るく 正しく たくましく



〒485-0029  
愛知県小牧市中央五丁目339番地  
TEL 0568-77-3187 FAX 0568-75-8291  
<http://www.komaki-aic.ed.jp/komeno-e/>



校訓 **明るく 正しく たくましく**

**めざす児童の姿**

他を思いやる言葉遣いができる子  
人の話をよく聴ける子  
まわりの子と関わり学び合える子

**めざす教師の姿**

子どもの心に寄り添う教師  
子どもの姿から学ぶ教師  
子ども・保護者に信頼される教師

**教育目標** **ともに学び合い つながり合い** **ともに成長する**

**めざす学校の姿**

**子どもたち 【学ぶこと・友達といることが楽しい学校】**

- 授業を通して
  - ☆ 安心して学べる教室
    - ・子どもたちの「分かれなさ」に寄り添う授業
    - ・子どもたちの「つながり」を大切に、高め合い、学び合う授業
    - ・子どもたちの「学力の向上」に結びつく深まりのある授業
- 児童会活動や学校行事を通して
  - ・温かい人間関係を築く学級・学校
  - ・自己有用感や自己肯定感が味わえる学級・学校
    - ※ 自己有用感：自分はみんなの役に立っていると実感できること
    - ※ 自己肯定感：自分は大切な存在だと実感できること
  - ・歌声が響く学級・学校
- 学校生活を通して
  - ・自分からさわやかな挨拶ができる子ども
  - ・時間を守り、学校を美しくしようとする子ども

**教職員 【働きがい・生きがいを感じる学校】**

- 授業を大切に、ともに学び合う教師集団（同僚性を築く・「チーム米野」）
- 温かい人間関係のもと、主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、「チーム」で取り組む教師集団
- 行事等の精選、ICT の効果的活用による校務の効率化
- 校内に四季折々の花があり、潤いのある学習環境の整備

**保護者・地域 【安心して子どもを任せられる学校】**

- 学校要覧を通し、学校の教育方針などを地域・保護者へ情報発信
- 学校からの便りやホームページを通し、学校生活の様子を地域・保護者へ情報発信
- 地域とともにある学校づくりを目指したコミュニティスクールの推進
- 学校運営協議会、学校評価で地域・保護者の意見の効果的活用

**☆児童数** [2019年4月8日現在]

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7~11組	合計
学級	4	5	4	4	4	5	5	31学級
男子	73	69	80	65	91	77	16	471人
女子	67	72	62	68	66	91	5	431人
合計	140	141	142	133	157	168	21	902人

**☆児童数の推移**

年度	学級数	児童数	年度	学級数	児童数	年度	学級数	児童数
昭45	19	776	昭62	21	748	16	24	762
46	21	857	63	20	698	17	26	782
47	25	1024	平元年	19	641	18	27	828
48	27	1092	2	18	605	19	28	866
49	30	1165	3	18	600	20	28	883
50	31	1225	4	18	628	21	28	880
51	30	1233	5	18	637	22	29	898
52	32	1281	6	18	624	23	31	923
53	32	1306	7	19	651	24	30	895
54	31	1308	8	19	646	25	29	908
55	31	1275	9	18	640	26	30	930
56	30	1223	10	18	621	27	30	947
57	29	1172	11	18	641	28	30	929
58	28	1121	12	18	646	29	30	928
59	27	1032	13	18	659	30	32	939
60	23	928	14	19	691	31	31	902
61	23	869	15	20	711			

**☆米野小学校Q&A**

**Q 1 「学び合う授業」とは？**

児童全員が前を向き、教師が一方向的に教え込む一斉授業ではなく、子ども同士が互いに関わり合い、考えを練り合う場を多く取り入れた学習です。座席は、お互いの顔が見える「コの字型」や「4人グループ」です。発言者の考えをしっかりと聴き、自分の意見を述べやすく、子ども同士の「つながり」を大切にしています。教師も学びます。互いに授業を公開し、「児童の学び」を中心に研究協議を行い、力量向上を図ります。今年も11月に公開研究会を開催し、他校の方々に授業を公開し、学ぶ機会を設けます。また、外部指導者を招き、ご指導をいただきます。楽しい授業、学力の向上に結びつく授業を目指します。



**Q 2 主体的・対話的で深い学びとは？**

社会変化の激しいこれからの時代を生き抜くためには、「生きる力」を身につけることが必要となります。すなわち、自らが課題に主体的に取り組み、人と関わり合いながらより良い方向へと解決していくことができる力を「生きる力」と考えます。新学習指導要領では、これらの力を身につけるために、子どもが能動的に友達と関わって学ぶ姿勢を重視しています。その主旨に沿い、本校では協同的な学習を研究・実践し、「分からないから教えて」と言える学級作りに努め、グループ活動を授業に取り入れ、仲間との関わりを大切にした「学び合う学び」に取り組んでいます。

**Q 3 どんな学校をめざすか？**

「ともに学び合い つながり合い ともに成長する」を教育目標としています。「ともに」とは、「一緒に」という意味で、まわりへの優しさ、いたわり、思いやりの心を持つことを大切にしています。まわりへの思いやりの気持ちは、「言葉」はもちろんのこと、「歌声」にも表れます。子どもたちの「ふわふわ言葉」を通して、「思いやりの花」が咲き、歌声が響く学校づくりをめざします。



**Q 4 いじめ対策は？**

子どもの声に耳を傾け、日頃から子どもをよく観察したり、日記指導を行ったりして、いじめの早期発見・早期対応に努めます。年2回、「教育相談週間」を設け、事前アンケートをもとに担任が全員の児童と面談する機会を持ちます。「米野小学校いじめ防止基本方針」に則り、全職員共通理解のもと、組織的に対応していきます。

**Q 5 「コミュニティスクール」とは？**

昨年度より、市内全小中学校でコミュニティスクールの取組が始まっています。地域と学校が協働して子どもたちの豊かな成長を支える風土づくりを進めていこうとするものです。コミュニティスクールを推進していく上で10名の委員で構成する、学校運営協議会を設置し、地域の皆さんの意見を生かした学校運営を進めます。米野小は、これまでも各種ボランティアやサポーター活動など地域の皆様に教育活動を支えていただいています。コミュニティスクールが推進すると、さらに地域と連携した教育活動が展開されていくことが期待されます。



**Q 6 生活の基本 挨拶はどうか？**

「さわやかな挨拶ができる子」をめざしています。しかし、地域の方々からは、「子どもらしく元気な挨拶がもっとあるとよい」という声を聞きます。「①笑顔で ②相手の目を見て ③大きな声で ④自分から進んで」の4つを挨拶の極意ととらえ、生活委員会を中心にさわやかな挨拶のできる子どもの育成に努めています。今年度もPTA役員の方々の協力を得て、生活委員や挨拶ボランティアを募り、挨拶強化週間を行います。

